



今月の紙面

イベント紹介特設コーナー
れいほく地域人ネット山下 文さん
本山町吉田でビザ教室

読者テレフォン
0887-76-3355
ばうむ合同会社
http://www.baum-llc.com

いつでもどこでも
「折りたたみテーブル」

詳しくは下記の
電話番号まで

月刊ばうむで何か伝えたいことはありませんか?

地域の総合商社
ばうむ合同会社
TEL 0887-76-3355
FAX 0887-76-3365
〒781-3609
高知県長岡郡本山町助藤1372
(吉野川リビング協同組合内)

イベント紹介特設コーナー
SLOW—れいほく風のカフェ—



SLOWな空間 SLOWなひと時

2010 7.31(日)
10:00~15:00

本山町吉野運動公園
高知県長岡郡本山町吉野152-3

入場料 無料

MENU

- オーガニックかき水【ぼっちり堂】
- 特製キムチのチヂミ【キムさんのチヂミ】...etc
- ゆず製品の販売【アグリネットワーク】

会場では嶺北の特産品の他、屋台も多数出店。ご家族、ご友人をお誘い合わせの上ぜひご来場下さい



汗見川清流マラソンも同時開催しております。駐車場もマラソン参加者と同じ駐車場になりますのでよろしくお願ひします。

吉野川

イベント会場
吉野小学校
吉野クライミングセンター

====
====
====
====
====
====
====
====

お問い合わせ
ばうむ合同会社 担当：澤田
☎ 0887-76-3355
✉ info@baum-llc.com

主催 ばうむ合同会社



山下 文一さん

昭和16年6月22日生まれ本山町瓜生野出身、地元の小中高校を卒業。農林業に携わりながら汗見川活性化推進委員の会長や農業委員などを歴任。現在、農林業を行いながら地元初の濁酒「山の雫」の製造に励む。

地元初の濁酒「山の雫」
製造から販売へ

以前から地域活性等の活動に興味があり、さまざまな活動を行っている山下さんが今



昭和16年6月22日生まれ本山町瓜生野出身、地元の小中高校を卒業。農林業に携わりながら汗見川活性化推進委員の会長や農業委員などを歴任。現在、農林業を行いながら地元初の濁酒「山の雫」の製造に励む。

年々から濁酒の製造を開始した。造り始めることとなった。しかし醸造免許の申請は非常に厳しく、高知県工業技術センターでの製造研修や四万十川支流に位置する三原村へも何度か足を運びノウハウを学び、町職員や地域おこし協力隊の支援等もあり今年3月ようやく醸造許可がおりた。そして5月13日汗見川の清流館にて初めての試飲会が開かれた。当日、「鹿の甘口」と「猿の辛口」の2種類が出され、参

者からは「とても飲みやすい」と「さわやかな甘みがありおいしい」といった意見が多かった。

これからの活動として山下さんは「さらなる研究を重ね、口コミで広がるような良い製品を作り、販路拡大と増産を目指したい」と話してくれた。

製造中の濁酒

行動の原動力
変化に期待
するのではなく
己の力で未来を拓く

「ば」
万物に感謝し、自然と人との調和によって恵みが生まれる

「う」
美しい山間の町からみんなの笑顔がこぼれるように

「む」
無限の可能性に挑戦する

事業内容

地域の中にあるまだ十分活用されていない資源を活用することで、地域の中に雇用と所得を生み出し、持続可能な地域再生の実現を目指します。また、地域に残る豊かな自然環境を活用し、地域内外の人たちに安らぎを提供したいと思ひます。

本山町古田でピザ教室開催

6月9日、本山町古田集会所にてピザ研究会が開催された。この会は本山町地域雇用創造協議会主催で、東京の有名レストランを歴任し、テ



ピザ生地をのぼす行程の様子

レビや雑誌などに多数掲載されるイタリアンシェフ 守中成顕氏を講師に迎えて行われた。参加者は地元住民や県外の職員、町外の方など約30名余り。

まず始めに今回の会の流れを説明した後、ピザの「生地をこねる」行程から始まった。この行程は手作業で行ったが思いのほか難しく、こねてもこねてもダメができ、大変であつ



焼き上がったピザ

た。それでも10分程こねると綺麗な形になり、ダメになった生地も滑らかでふんわりとしたモノになっていった。その後

後半になると、焼き方も上達した参加者はオリジナルのピザを作り、中には野菜を持参している方もいた。この会について主催者の方は「参加していただいた方にとって、よい経験になったのではないかとこの経験を踏まえイベント等の行事でピザの販売をしていただければと思う」と話していた。



できたてを切る様子

世界からくる木の看板製作 始め

高知県産材を使い、同社で製作する看板は世界に一つだけの看「完全オーダーメイド」にある看板や、ゆとりす板を作るばうむの看となっており、依頼者とパークおおとよのエリア看板、大杉小学校玄関の看板から土佐市宇佐もん工房といった施設まで幅広く納品を行っている。またその種類も様々で、集材材を使った案内板や建てる看板、無垢材看板、簀の子看板といった



ゆとりすとパークのエリア看板

を決定できる。その事例として、四季菜館入り口にある看板や、ゆとりすパークおおとよのエリア看板、大杉小学校玄関の看板から土佐市宇佐もん工房といった施設まで幅広く納品を行っている。またその種類も様々で、集材材を使った案内板や建てる看板、無垢材看板、簀の子看板といった

製作することで、利用者等に木の温もりと山の大切さ、また県産材の有効利用を広めていければと思う」と同社の製作者は話す。



大杉小学校玄関の看板

商品紹介

●詳しくはこちら
ばうむ合同会社

TEL 0887-76-3355

FAX 0887-76-3365

www.baum-llc.com



- 角度は2段階調節式
- スタンド部分はレース調
- 縦でも横でも使用可能

リニユーアル
もくれース

フォトフレーム

¥1680(税込)



フレーム部分
高さ150mm 幅115mm

この夏の思い出をもくれースと共に...